

2019年7月10日

椎橋一樹 プロフィール

【学歴】

ケンブリッジ大学大学院教育学研究科「政治、民主主義と教育学」専攻 修士課程修了(2004/09)  
University of Cambridge, Faculty of Education, “Politics, Democracy and Education”  
Master of Philosophy in Education

中央大学大学院文学部研究科 教育学専攻 単位認定 (2002/07)

中央大学総合政策学部政策科学科 卒業 学士 (2002/03)

同志社国際高等学校 卒業 (1998/03)

小中学校 英国の Northwood Preparatory School、Merchant Taylors' School

【主な職歴】

The McGraw-Hill Companies, Aviation Week, Tokyo - based Correspondent (2005/10~2011/07)  
航空評論家、関川栄一郎氏の後任人事。185カ国、のべ120万人に航空・宇宙・軍事関連の記事を  
Kazuki Shiibashi / Tokyo として執筆。

【役職】

ケンブリッジ大学教育学大学院 日本人初 大学院生 代表 (2002)

Student Representative for the Faculty of Education

ケンブリッジ大学教育学大学院 教育学学業委員会委員 (2002)

Member of the Standing Committee for Higher Degrees, Faculty of Education

第6期 ISFJ 日本政策学生会議 横山彰ゼミ所属 環境部会代表 (2000)

【研究テーマ】

「論点整理マップ」 商標出願済

私はより多くの人々が、広い意味での政治参加をする事が、「より良い社会」を実現するカギになると考えています。「論点整理マップ」は、公共的な社会システムとして政治参加へのコストを下げ、政治参加の「質」を上げる事を目的としています。「論点整理マップ」とは、いかなる人も差別なく、参加可能な公共的意思決定プラットフォームを構築するツールです。誰もが情報へのアクセス権、提供権、提案権、質問権が保証され、専門家も一般人も分け隔てなく理解できる言語を使用し、収集され整理された情報の元、誠意ある対話を通して論理的、倫理的、かつ道義的な基準を総合政策的な観点から導き、その大いなる結論を遂行していく社会を目指します。今の時代、可能となった様々な最先端のIT・AI技術も導引する事で、人類の歴史上初の全員参画型社会システムに伴う、「より良い社会」の実現を志します。

連絡先 kazuki.shiibashi {at} gmail.com